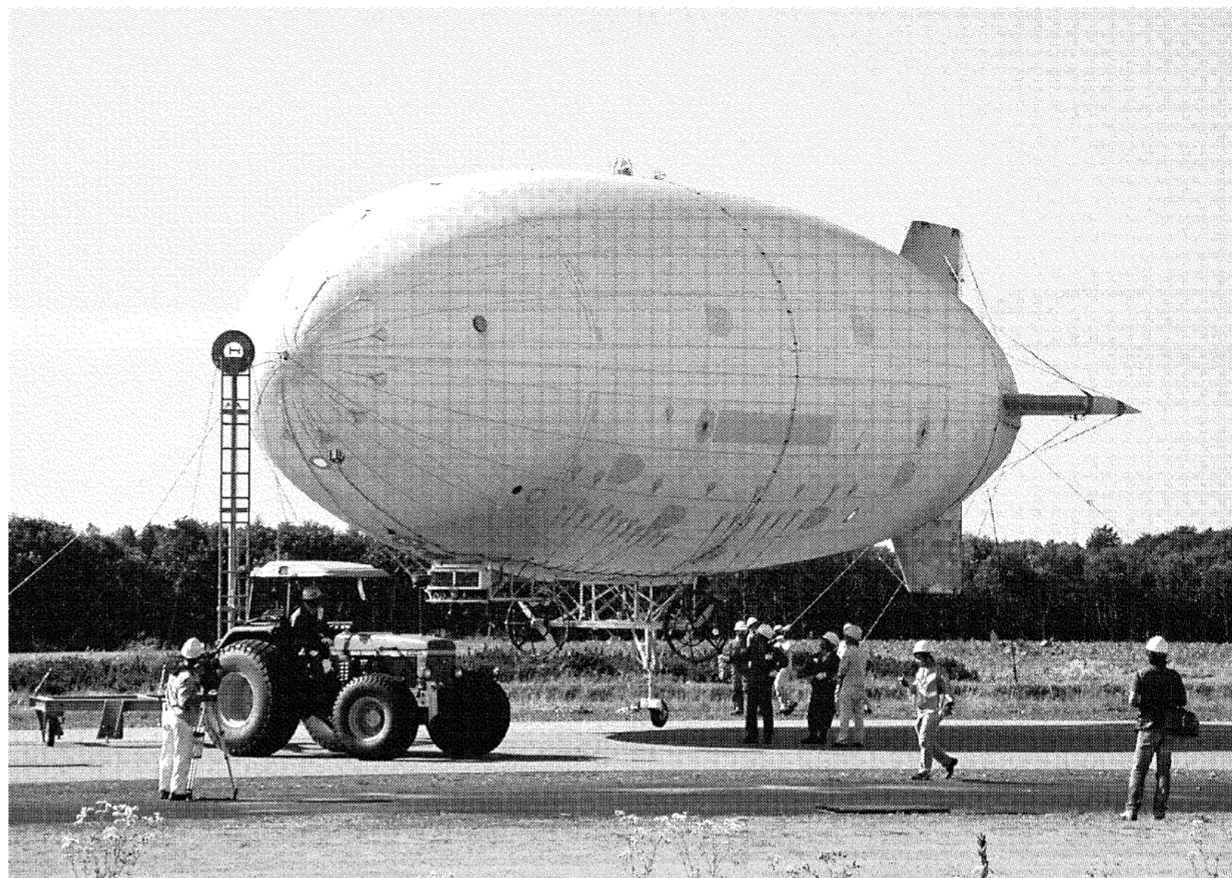


飛行船の地上けん引作業を行う航空宇宙技術研究所などのスタッフ



# 25メートル級飛行船、制御技術を検証

### 成層圏プラットフォーム 基礎試験スタート

## プロペラ動力搭載

### 来月上旬まで大樹・航空公園

【大樹独立行政法人航空宇宙技術研究所(NAL)などは26日、大樹町美成の多目的航空公園で飛行船による通信・放送、地球観測システム成層圏プラットフォームの研究開発に伴う飛行制御基礎試験を開始した。昨年浮上成功した25メートル級の飛行船に初めてプロペラ動力を搭載。同公園滑走路の上空約50メートルで、旋回するなどの基本的な飛行制御技術を検証する。今回はロープなしの状態、遠隔操縦と自立操縦による飛行を試みる予定。9月上旬まで続けられる。

(浅井文人)

2003年度以降の本格的な飛行試験は、9月2日以降に予定している。今回の試験結果をもとめたシミュレーションモデルは、今後の実験全体の基礎データとして活用される」と話した。

この日は21人が参加し、けん引で地上を移動させる試験を行った。午前5時から機体の点検を開始。大樹町職員らが見守る中、同7時20分、格納庫から飛行船を運び出した。トラクターでゆっくりと引き、滑走路まで移動。遠隔操作で尾翼の方向舵を稼働させるなどした。

NALの竹田繁一成層圏プラットフォームプロジェクトセンター計画管理室長は「けん引作業は

成層圏プラットフォームは、高度約20キロの成層圏に全長約250メートルの巨大な飛行船を浮かべ、人工衛星のように通信・放送、地球観測に役立てようとする国(文部科学省、総務省)の計画。衛星に比べて高度が低いので、①大容量・高速の通信、高精度の観測が可能②打ち上げなどの費用が安いなどの利点があるとき、次代を担うシステムと期待されている。

# 十勝毎日新聞

発行所  
十勝毎日新聞社

©十勝毎日新聞社 2002

〒080-8688

帯広市東1条南8丁目

TEL(代表)0155-22-2121

編集局 0155-22-2121

広告局 0155-23-2323

広販局 0155-24-2222

事業局 0155-22-7555

総務局 0155-24-2299

広尾支局 01558-2-4111

池田支局 01557-2-2367

本別支局 01562-2-2618

新得支局 01566-4-5524

札幌支社 011-261-2161

東京支社 03-3544-1365